

平成28年度

住まいづくりに きっと役立つ2講座



鳥取県住まいまちづくり協議会が主催する『住まいづくりにきっと役立つ2つの講演会』、第二弾のテーマは“シェア”です。所有することだけでなく、共有することの価値が見直されつつある中で昨今話題のキーワードとなっています。講師は日本女子大学教授で建築家の篠原聡子さん。篠原さんはこれまでシェアに関する研究に尽力され、建築家として設計されたシェアハウス『SHARE yaraicho』で日本建築学会賞も受賞されました。個人の所有するプライベートな部分とシェアして共有する部分、その“境界”を考える中で見えるものとは…?どなたでもご参加いただけますので、ぜひお問い合わせの上お越し下さい。

講座
2

シェアするデザインの可能性

定員先着 100名

入場無料

申込不要



講師

篠原 聡子

(建築家・日本女子大学家政学部住居学科 教授)

2016 / **12/17**(土) 19:00~ (予定・約2時間)

米子市公会堂 ホワイエ (米子市角盤町2丁目61番地)



1958年千葉県生まれ。日本女子大学大学院修了後、香山アトリエを経て、空間研究所主宰。1997年から日本女子大学で教鞭を執り、現在、日本女子大学家政学部住居学科教授。

主な作品は、RIGATO F (1998・東京建築士会住宅建築賞)、大阪府宮大津なぎさ住宅(1999)、ヌーベル赤羽台34号棟(2010・グッドデザイン賞)、竹内医院(2010・千葉県建築文化賞)、日本女子大学付属豊明幼稚園(2011)、SHAREyaraicho(2012・住まいの環境デザインアワード環境デザイン最優秀賞、2014・日本建築学会賞)など。著書に、『変わる家族と変わる住まい』(彰国社・2002)、『住まいの境界を読む』(彰国社・2008)、『おひとりハウス』(いえを伝える本シリーズ・平凡社・2011)、『多縁社会』(東洋経済新報社)などがある。

講座1は、10月に終了しました。

主催
お問い合わせ

鳥取県住まいまちづくり協議会

(事務局 県庁住まいまちづくり課)

TEL 0857-26-7408 FAX 0857-26-8113

共催



米子建築塾

<http://yonagokenchikujuku.com>